

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

通常、臨床研究は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究対象者またはその代諾者から同意を得て行います。

臨床研究のうち、研究対象者への侵襲や介入がなく、診療情報等の情報のみを用いる研究や、余った検体のみを用いるような研究については、あらかじめ研究に関する情報を公開し、研究対象者等が拒否できる機会を保障することによって、同意を得ることが省略できるとされています。このような方法を「オプトアウト」と呼びます。

このオプトアウトにより、下記のとおり実施する研究について公開いたします。

本研究において得られた知見は、今後の手術室看護に役立てるため、関連する学会等で公表する予定です。本研究の対象となることを拒否される場合や、研究に関するお問い合わせなどがある場合は、下記連絡先までお知らせください。

研究の名称	全人工股関節置換術（前方最小侵襲法）での上肢の固定方法についての考察
研究目的	上肢固定方法の違いによる患者への影響、手術への影響、看護師の判断基準となる要因について、それぞれの関連性を明らかにする。
研究期間	臨床研究承認日～西暦 2024 年 10 月 31 日
研究方法	後ろ向き観察研究
研究対象者	以下の条件を全て満たす患者の診療記録 ・当院において 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の期間に全人工股関節置換術（前方最小侵襲法）を実施 ・変形性股関節症 ・全身麻酔
利用する試料・情報の項目	上肢の固定方法 年齢、性別、身長、体重、BMI 点滴刺入部位、モニターの装着部位 挿管時間、執刀時間

	術後の患側上肢の状態（患側含めた疼痛の有無、皮膚組織色調変化の有無などの症状・徴候）
利用する者の範囲	本研究に関わる研究者
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
研究責任者	社会福祉法人 <sup>恩賜</sup> 財団 <sup>財団</sup> 済生会支部 神奈川県済生会横浜市南部病院 松尾 麻実子
問い合わせ先	社会福祉法人 <sup>恩賜</sup> 財団 <sup>財団</sup> 済生会支部 神奈川県済生会横浜市南部病院 河原崎 純 〒234-0054 神奈川県横浜市港南区港南台 3-2-10 TEL : 045-832-1111(代)